

ひまわり組通信No.13

『ひまわりくん』

令和2年12月2日

発表会がんばるぞ！

発表会に向け子ども達は毎日ワクワクし期待をもって劇遊び等に取り組んでいます。今回の通信では発表会に向けての子ども達の様子をお伝えしたいと思います。

十二支のはじまり

子ども達と発表会の劇について「何をしたいか？」を話し合っていた際に子ども達から「孫悟空」や「カチカチ山」「十二支のはじまり」など色んな意見が出てきました。そこで一つ一つ絵本や紙芝居を読み、再度意見を聞くと「十二支がいい」という意見が圧倒的に多くなり、他の意見だった子も話し合いの中で、考えが変わったり、譲ってくれたりし、「十二支のはじまり」を劇でする事となりました。役決めの際は、子ども達の中から「劇譲ってくれたし、役先に決めていいよ」という声があったり、したい役がかぶると「(僕・私)違うのでもいいよ」と譲り合う様子も見られ、子ども達の相手を思う気持ちがとても感じ取れました。そして練習が始まると最初はセリフを覚えるのに精いっぱいでしたが回数を重ねる毎に、セリフを覚え、流れがわかる様になると次は自分の番だと準備出来るようになってきました。劇中で特技を披露する場面があるのですが、同じ役の子と話し合い「こういうのしたいんや」と自分達の意見を伝えてくれ、また特技中に流れる音楽も子ども達で決め、自分達の思いや考えを具体的に伝えられるようになってきています。まだ、恥ずかしさや緊張から大きな声が出ない子もいますが、自信を持って取り組めたらと思います。



あらすじ…昔、天の神様が動物たちに「一年を任せる大将を1～12番まで決めるので正月の朝、御殿にくるようにな……。」と言いました。干支に出てくる動物達の順番がどの様に決められたのか、猫はどうして入っていないのかを描かれたお話です。

出番を待っている間、他の子の演技を真剣に見ています



自分達で考えた、特技を披露します



体育発表

子ども達が毎回楽しんで参加している体育教室。発表会でも「跳び箱したい」「側転したい」という声上がり体育発表をする事となりました。子ども達は発表に向けて体育教室のコーチにもどうしたら上手く出来るか聞き、上手く出来ている子の姿をしっかり見て学んだりしています。本番では緊張でうまくいかない事もあるかもしれませんが、子ども達の頑張っている姿を認めながら、自信につながる様にして努力してきた事を出し切りしたいと思います。発表会本番まで温かく応援していただけたらと思います。

【体育発表内容】

- ④ マット運動（前転、側転を全員でします）
- ⑤ 跳び箱と鉄棒で自分達の見せたい方を披露します。
- ⑥ 組体操をします。ブリッジ→水平バランス→おはな→かぶと→扇の順で行います。

コーチの話をしっかり聞いて取り組んでいます



歌 「小さな世界」

「小さな世界」は、普段からよく歌っている子ども達が大好きな曲で、発表会で歌う曲を決める際にもこの「小さな世界」が候補に挙がると、「あーそれがいい!」「小さな世界歌いたい!」と皆の意見が一致しこの曲に決まりました。見どころは子ども達が歌っている途中、みんなで揺れながら歌うところが可愛くてイチオシです。もちろん楽しんで歌う子ども達の表情もこの歌の見どころとなっています。